

《貸借対照表》

貸借対照表は、当該会計年度末（3月31日）における財産状態（資産、負債、純資産の状況）を表します。

貸 借 対 照 表

令和2年3月31日

（単位：円）

科 目	令和元年度末	平成30年度末	増 減
<b>固定資産</b>	<b>2,934,318,496</b>	<b>3,366,222,761</b>	<b>△ 431,904,265</b>
有形固定資産	2,844,097,696	3,292,914,016	△ 448,816,320
土地	642,229,652	815,708,652	△ 173,479,000
建物	1,824,289,770	2,111,015,476	△ 286,725,706
構築物	24,697,801	25,685,713	△ 987,912
教育研究用機器備品	133,263,789	141,486,940	△ 8,223,151
管理用機器備品	14,200,429	843,060	13,357,369
図書	204,427,839	195,974,971	8,452,868
車両	988,416	2,199,204	△ 1,210,788
その他の固定資産	90,220,800	73,308,745	16,912,055
電話加入権	2,024,904	2,024,904	0
施設利用権	7,000,000	7,000,000	0
出資金	2,050,000	2,050,000	0
収益事業元入金	79,145,896	62,233,841	16,912,055
<b>流動資産</b>	<b>1,934,383,786</b>	<b>1,338,677,563</b>	<b>595,706,223</b>
現金預金	1,906,814,711	1,315,958,286	590,856,425
未収入金	16,951,578	17,924,704	△ 973,126
貯蔵品	360,374	380,160	△ 19,786
仮払金	23,000	173,000	△ 150,000
立替金	966,184	129,260	836,924
前払金	9,267,939	4,112,153	5,155,786
<b>資産の部合計</b>	<b>4,868,702,282</b>	<b>4,704,900,324</b>	<b>163,801,958</b>
<b>負債の部</b>			
科 目	令和元年度末	平成30年度末	増 減
<b>固定負債</b>	<b>190,125,402</b>	<b>246,545,681</b>	<b>△ 56,420,279</b>
長期借入金	0	91,305,000	△ 91,305,000
長期未払金	32,452,716	16,490,196	15,962,520
退職給与引当金	157,672,686	138,750,485	18,922,201
<b>流動負債</b>	<b>1,004,409,783</b>	<b>827,477,655</b>	<b>176,932,128</b>
短期借入金	4,700,000	25,767,000	△ 21,067,000
未払金	139,473,721	52,813,776	86,659,945
前受金	825,227,000	725,880,272	99,346,728
預り金	35,009,062	23,016,607	11,992,455
<b>負債の部合計</b>	<b>1,194,535,185</b>	<b>1,074,023,336</b>	<b>120,511,849</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>基本金</b>	<b>5,150,006,061</b>	<b>5,550,978,851</b>	<b>△ 400,972,790</b>
第1号基本金	5,047,006,061	5,416,978,851	△ 369,972,790
第4号基本金	103,000,000	134,000,000	△ 31,000,000
<b>繰越収支差額</b>	<b>△1,475,838,964</b>	<b>△1,920,101,863</b>	<b>444,262,899</b>
翌年度繰越収支差額	△1,475,838,964	△1,920,101,863	444,262,899
<b>純資産の部合計</b>	<b>3,674,167,097</b>	<b>3,630,876,988</b>	<b>43,290,109</b>
<b>負債および純資産の部合計</b>	<b>4,868,702,282</b>	<b>4,704,900,324</b>	<b>163,801,958</b>

## I 資産の部

資産の部は、前年度末対比 163,801,958 円増加の 4,868,702,282 円となった。

主な要因は以下のとおりである。

### 1 固定資産

- (1) 有形固定資産においては、土地 173,479,000 円、建物 286,725,706 円の減少があった。

教育研究用機器備品は、当期取得額としては、日本医療大学看護学科 3,636,810 円、日本医療大学リハビリテーション学科 1,416,344 円、日本医療大学診療放射線学科 8,321,145 円であるが、減価償却により前年度末対比 8,223,151 円減少の 133,263,789 円であった。

管理用機器備品は、13,357,369 円増加の 14,200,429 円であった。

図書は、前年度末対比 8,452,868 円増加の 204,427,839 円であった。

車両は、減価償却額による 1,210,788 円減少により 988,416 円であった。

以上により、有形固定資産の部合計は、前年度末対比 448,816,320 円減少の 2,844,097,696 円となった。

- (2) その他の固定資産は、前年度末対比 16,912,055 円増加の 90,220,800 円であった。

主な要因は、収益事業元入金が増加した 16,912,055 円増加したことによる。

この結果、固定資産全体では、前年度末対比 431,904,265 円減少の 2,934,318,496 円となった。

### 2 流動資産

現金預金は、前年度末対比 590,856,425 円増加の 1,906,814,711 円となった。

未収入金は、前年度末対比 973,126 円減少の 16,951,578 円となった。

## II 負債の部

負債の部は、前年度末対比 120,511,849 円増加の 1,194,535,185 円となった。主な要因は以下のとおりである。

- (1) 固定負債では、長期借入金が増加した 91,305,000 円、長期未払金が増加した 15,962,520 円、退職給与引当金が増加した 18,922,201 円となり、前年度末対比 56,420,279 円増加の 190,125,402 円であった。
- (2) 流動負債では、短期借入金 21,067,000 円の減少となったが、未払金 86,659,945 円、前受金 99,346,728 円、預り金 11,992,455 円の増加となり、前年度末対比 176,932,128 円増加の 1,004,409,783 円であった。

## III 純資産の部

純資産の部では、第 1 号基本金において、建物取得による組入高 2,889,000 円、教育研究用機器備品取得による組入高 13,647,176 円、図書組入高 8,445,135 円、借入金返済高 14,511,000 円、未払金支払高 7,461,870 円、取崩高は土地売却に伴う取崩高 142,107,375 円、建物売却に伴う取崩高 290,666,625 円などがあり、総額 400,972,790 円減少の 5,047,006,061 円を計上している。

以上により、純資産の部合計は、当該会計年度末 3,674,167,097 円となった。